

第 9 事 業 (令和 3) 年 度  
事 業 報 告 書

自 令和 3年 4月 1日  
至 令和 4年 3月 31日

公 益 財 団 法 人

北 海 道 漁 村 振 興 協 会

# 目 次

	ページ
1. 加入団体に対する理事の報告書	
2. 事業報告書	1
2-1 組織の状況	
(1) 重要な庶務事項	2
(2) 令和3年度 事業実施概況	3
2-2 事業の概況	4
(1) 公益目的（漁村振興公募）事業	
(2) 共益目的事業1（役職員弔慰育英金事業）	
(3) 共益目的事業2（役員退任功労金事業）	
(4) 法人会計	
3. 貸借対照表	5～6
4. 正味財産増減計算書	7～8
5. 財務諸表に対する注記	9～10
6. 付属明細書	10
7. 財産目録	11～12
8. 監事監査報告書	13
9. 事業明細書	
(1) 公益目的事業寄付金（募金）の受入状況	14
(2) 公益目的（公募）事業実績報告	15
(3) 共益目的（弔慰育英金）事業1～給付明細書	16
(4) 共益目的（役員退任功労金）事業2～掛金・給付明細書	16～18

## 1. 加入団体に対する理事の報告書

寄付行為第24条の規定に基づき、第9事業年度の「業務報告書」及び「収支決算書」を別紙の通り評議員会に報告致します。

令和 4年6月17日

理事長	川崎一好
理事	柳谷法司
理事	安藤善則
理事	津田 要
理事	本間靖敏
理事	三河康則

## 2. 事業報告書

### (1) ま え が き

昭和45年9月26日に財団法人「北海道水産業協同組合役職員共済会」として認可を受け同年10月に発足し、さらに昭和53年度から財団法人「漁協福祉共済会」に名称変更し、43年間にわたり、漁業・漁村振興の砦である漁協役職員の福利厚生などの共益事業や、健康促進活動、環境改善事業などの公益事業に取り組んでまいりました。

こうした活動経過を評価頂き公益財団法人として認定を得て、平成25年4月1日より、新たに名称を公益財団法人「北海道漁村振興協会」とし、健康促進や環境改善事業などの漁村振興活動を中心とした公益事業と、役職員弔慰金事業及び役員退任功労金事業の共益事業を実施してまいりました。

特に主力公益目的事業では、植樹活動、環境保全・改善活動、食育活動の各種活動において、令和2年2月頃からの新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う活動の生活変容が求められ、各種行事が中止・延期された為、公益目的事業としては72件の公募にとどまり、年間4,280千円助成で終了しました。

この内、北海道漁業環境対策本部と連携した植樹活動は例年5～6月に実施予定であり、コロナ禍から、件数19件・給付金額517千円の実績となりました。

また、第6波コロナウィルス感染拡大により、殆どの小中学校等での出前授業や料理講習会が中止される事態となり計画6,500千円を下回る結果となりました。

共益事業は、本年度弔慰育英金の給付実績3名、1,350千円、役員退任功労金については、35団体101名に対し掛金の払戻しとともに功労金5,352千円の給付実績となりました。

寄付金の内訳では、本年度新たに、漁協女性部・青年部や系統各連からの寄付を頂きました。

本年度の寄付金総額は、915千円（内一般寄付金906千円、特定寄付金9千円）の実績となりました。

公益目的一般寄付金の中から175千円を法人会計で発生する経費の負担に対応いたしました。

（一般寄付金に対する法人会計経常費用負担率は**19.4%**となりました）

本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じつつ、感染が早期に収束されることを期待しながらの事業実施となりました。事業実施にあたっては常に漁村地域社会への貢献の精神を根幹に、継続して健全な財団運営のもと、関係団体とも連携し積極的に漁村振興を図って参りました。

## 2-1 組織の状況

### (1) 重要な庶務事項

#### ①会議

5月12日	定期監査の実施
5月26日	第1回理事会（書面決議での開催）
6月17日	第1回評議員会（書面決議での開催）
12月14日	第1回公募事業選考委員会
3月17日	第2回公募事業選考委員会
3月25日	第2回理事会（書面決議での開催）

#### ②登記・通知（登記・変更届）

法務局登記他	電子申請	登記・変更届等の内容
4月27日		令和3度各種法人税申告（道税・市税）
	6月30日	第8事業（令和2）年度事業報告書の提出
	3月31日	第10事業（令和4）年度事業計画書の提出

#### ③北海道知事宛事業報告等（電子申請）

令和3年6月30日 第8事業（令和2）年度事業報告並びに収支決算書の提出  
 令和4年3月31日 第10事業（令和4）年度事業計画並びに収支予算書の提出

#### ④公益目的（漁村振興公募）事業での助成・給付実績

令和3年12月27日	第1回	54件	2,729,040 円
令和4年3月28日	第2回	18件	1,551,193 円
	合計	72件	4,280,233 円

#### ⑤共益目的事業給付実績

<弔慰育英事業>	3団体	3名	1,350,000 円
<役員退任功労金事業>	35団体	101名	5,352,100 円

#### ⑥寄付金の受入実績

<一般寄付金>	6団体	16件	906,235 円
<特定寄付金>	1団体	1件	9,235 円
<合計>	合計	17件	915,470 円

#### ⑦行政の立入検査等

本年度は道庁公益法人課の立入検査は実施されませんでした。

## 令和3年度 事業実施状況

年	月	日	事業の実施状況とその内容		
R3	4	27	行政庁への届出	令和2年度各法人税確定申告(道税・市税)	
	5	12	定期監事監査	須崎・宮部監事による定期監事監査実施(工藤監事は書面) 漁連第2応接室	
	5	26	第1回理事会 (書面開催)	(協議事項) 道漁連8F第2応接室(本間理事出席) 議案第1号 第8事業(令和2)年度事業報告並びに収支決算(案)について 議案第2号 第9事業(令和3)年度任期満了に伴う理事・監事の選出について 議案第3号 第9事業(令和3)年度定時委評議員会の議事に付すべき事項の決定について 議案第4号 第8事業(第9事業(令和3)年度理事長の選定について (報告事項) (第1～第4号すべて承認) 第1号 第9事業(令和3)年度事業計画書について 第2号 第9事業(令和3)年度公益目的事業公募要領について	
	6	17	第1回評議員会 (定時)(書面開催)	(協議事項) 道漁連8F第2応接室(大西評議員出席) 議案第1号 第8事業(令和2)年度事業報告並びに収支決算について 議案第2号 第9事業(令和3)年度任期満了に伴う評議員の選任について 議案第3号 第9事業(令和3)年度任期満了に伴う理事・監事の選任について 議案第4号 第9事業(令和3)年度評議員長の選定について (報告事項) (第1～第4号すべて承認) 第1号 第9事業(令和3)年度事業計画書について 第2号 第9事業(令和3)年度公益目的事業公募要領について	
	6	19	関係会員等通知	公募事業実施案内について通知発送	
	6	29	市民税の還付	法人市民税均等割(50,000円)返金(減免処理)	
	6	30	行政庁への届出	第8(令和2)年度事業報告等の電子申請完了	
	11	15		第1次公募事業申請書受付終了	
	12	14	第1回選考委員会 (書面開催)	(協議事項) 道漁連7F第4会議室(本間理事参与) 議案第1号 第9事業(令和3)年度公益目的事業申請について 承認 議案第2号 第9事業(令和3)年度第2次募集の実施について 承認 議案第3号 第9事業(令和3)年度特例給付の実施について 承認	
	R4	12	15		第2次公募事業申請受付開始通知発出
		3	4		第2次公募事業申請受付締切
3		17	第2回選考委員会	道漁連8F 第2会議室(本間理事参与) (協議事項) 議案第1号 第9事業(令和3)年度公益目的公募事業申請について 承認 第2次申請案件の評価結果及び給付について 議案第2号 第10事業(令和4)年度公益目的事業公募計画について 承認	
3		25	第2回理事会 (書面開催)	(協議事項) 道漁連第2応接室(本間理事出席) 議案第1号 第10事業(令和4)年度事業計画(案)について 1・2号とも承認 議案第2号 第9事業(令和3)年度公益目的(公募)事業実施結果及び次年度計画について (報告事項) 第1号 第9事業(令和3)年度3月末事業見込について 第2号 第9事業(令和3)年度 理事長の業務執行状況について 第3号 事務局長の交替について	
3		31	行政庁への届出	令和3年事業計画書を行政庁へ電子申請にて届出	

## 2-2 事業の概況

第9事業年度は新型コロナウイルス感染拡大の中、公益目的事業で大きく影響を受けました。公益目的(公募)事業については、当初事業計画6,500千円に対し4,280千円(65.8%)の実績となり、漁村地域の自然環境の保全や社会環境の改善、健康促進などの活動や青年部等が実施する学校での出前授業が自粛の影響を2年連続受ける結果となりました。また、2つの共益目的事業を通じて、漁協役職員の福祉増進に寄与することができました。

各事業の概況は次の通りです。

### (1) 公益目的(公募)事業

- ①環境・健康基金積み立て状況については、系統団体・漁協女性部・青年部からの85千円、一般からの830千円、合計で915千円の寄付を頂きました。この中で、一般寄付金から一部を法人会計経費に運用させて頂き、残額は公益目的事業会計に繰り入れました。
- ②公募事業に対する助成額は選考委員会での選考の結果、72件 4,280千円となりました。
- ③選考委員会では特例承認を行い、9月以降太平洋沿岸一帯に発生した赤潮問題での海水水質検査に対しての特例給付を実施しました。
- ④運用果実の状況は、94千円の実績で、全額公益目的事業会計に繰り入れします。

### (2) 共益目的事業1(役職員弔慰育英金給付事業)

- ①本年度給付実績は3団体3名で1,350千円でした。
- ②運用果実の状況は192千円の実績となり、全額を弔意育英会計に繰り入れました。

### (3) 共益目的事業2(役員退任功労金給付事業)

- ①加入団体の状況は、3月末では、73団体、830名となっています。
- ②掛金納入状況は、個人 80,910千円 団体 12,525千円で合計 93,435千円となりました。
- ③返還・給付の状況は、35団体101名に対し総額146,995千円(内功労金額は5,352千円)となりました。
- ④運用果実の状況は、540千円で共益功労会計に繰り入れました。
- ⑤この結果、10ページ記載の通り、必要給付総額に対し給付備金保有率が大きく減少しました。

### (4) 法人会計

- ①各種事業の実施に当たり、共通の委託費・事務費・一般管理費等を経費計上しております。
- ②28年度末で収益会計事業廃止に伴い、一般寄付金906千円から法人会計の経費175千円を負担致しました(負担率19.4%、規約は50%未満)。

# 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度実績(R3)	前年度実績(R2)	増減
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	107,826,916	160,982,430	-53,155,514
未収金	1,602,000	1,623,000	-21,000
<b>流動資産合計</b>	<b>109,428,916</b>	<b>162,605,430</b>	<b>-53,176,514</b>
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	400,000	400,000	
<b>基本財産合計</b>	<b>400,000</b>	<b>400,000</b>	
(2) 特定資産			
基本積立資産	9,600,000	9,600,000	
弔慰積立資産	96,755,435	98,049,387	-1,293,952
公益積立資産	39,337,627	45,879,053	-6,541,426
<b>特定資産合計</b>	<b>145,693,062</b>	<b>153,528,440</b>	<b>-7,835,378</b>
(3) その他固定資産			
一般積立資産	267,000,000	267,000,000	
<b>その他固定資産合計</b>	<b>267,000,000</b>	<b>267,000,000</b>	
<b>固定資産合計</b>	<b>413,093,062</b>	<b>420,928,440</b>	<b>-7,835,378</b>
<b>資産合計</b>	<b>522,521,978</b>	<b>583,533,870</b>	<b>-61,011,892</b>
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
給付備金	376,171,603	429,348,117	-53,176,514
預り金			
<b>流動負債合計</b>	<b>376,171,603</b>	<b>429,348,117</b>	<b>-53,176,514</b>
<b>負債合計</b>	<b>376,171,603</b>	<b>429,348,117</b>	<b>-53,176,514</b>
<b>III. 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
<b>指定正味財産合計</b>	<b>136,493,062</b>	<b>144,328,440</b>	<b>-7,835,378</b>
(うち基本財産への充当額)	400,000	400,000	
(うち特定資産への充当額)	136,093,062	143,928,440	-7,835,378
2. 一般正味財産			
<b>一般正味財産合計</b>	<b>9,857,313</b>	<b>9,857,313</b>	
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)	9,600,000	9,600,000	
<b>正味財産合計</b>	<b>146,350,375</b>	<b>154,185,753</b>	<b>-7,835,378</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>522,521,978</b>	<b>583,533,870</b>	<b>-61,011,892</b>



# 貸借対照表内訳表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	共益弔慰会計	共益功労会計	法人会計	合計
<b>I. 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現金預金			107,569,603	257,313	107,826,916
未収金			1,602,000		1,602,000
<b>流動資産合計</b>			<b>109,171,603</b>	<b>257,313</b>	<b>109,428,916</b>
2. 固定資産					
(1) 基本財産				400,000	400,000
定期預金					
<b>基本財産合計</b>				<b>400,000</b>	<b>400,000</b>
(2) 特定資産					
基本積立資産				9,600,000	9,600,000
弔慰積立資産		96,755,435			96,755,435
公益積立資産	39,337,627				39,337,627
<b>特定資産合計</b>	<b>39,337,627</b>	<b>96,755,435</b>		<b>9,600,000</b>	<b>145,693,062</b>
(3) その他固定資産					
一般積立資産			267,000,000		267,000,000
<b>その他固定資産合計</b>			<b>267,000,000</b>		<b>267,000,000</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>39,337,627</b>	<b>96,755,435</b>	<b>267,000,000</b>	<b>10,000,000</b>	<b>413,093,062</b>
<b>資産合計</b>	<b>39,337,627</b>	<b>96,755,435</b>	<b>376,171,603</b>	<b>10,257,313</b>	<b>522,521,978</b>
<b>II. 負債の部</b>					
1. 流動負債					
給付備金			376,171,603		376,171,603
預り金					
<b>流動負債合計</b>			<b>376,171,603</b>		<b>376,171,603</b>
<b>負債合計</b>			<b>376,171,603</b>		<b>376,171,603</b>
<b>III. 正味財産の部</b>					
1. 指定正味財産					
<b>指定正味財産合計</b>	<b>39,337,627</b>	<b>96,755,435</b>		<b>400,000</b>	<b>136,493,062</b>
(うち基本財産への充当額)				400,000	400,000
(うち特定資産への充当額)	39,337,627	96,755,435			136,093,062
2. 一般正味財産					
<b>一般正味財産合計</b>				<b>9,857,313</b>	<b>9,857,313</b>
(うち基本財産への充当額)					
(うち特定資産への充当額)				9,600,000	9,600,000
<b>正味財産合計</b>	<b>39,337,627</b>	<b>96,755,435</b>		<b>10,257,313</b>	<b>146,350,375</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>39,337,627</b>	<b>96,755,435</b>	<b>376,171,603</b>	<b>10,257,313</b>	<b>522,521,978</b>

# 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度実績(R3)	前年度実績(R2)	増減
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	808	840	-32
基本財産受取利息	808	840	-32
特定資産運用益	286,135	307,966	-21,831
受取利息振替額	286,135	307,966	-21,831
事業収益			
受託料			
受取負担金	4,947,614	1,341,403	3,606,211
受取負担金等	4,947,614	1,341,403	3,606,211
受取寄付金	7,456,896	5,695,339	1,761,557
受取寄付金	915,470	963,725	-48,255
受取寄付金振替額	6,541,426	4,731,614	1,809,812
雑収入	540,360	561,972	-21,612
受取利息	540,360	561,972	-21,612
雑収入			
<b>経常収益計</b>	<b>13,231,813</b>	<b>7,907,520</b>	<b>5,324,293</b>
(2) 経常費用			
事業費	14,349,574	7,556,201	6,793,373
委託費	2,819,820	2,561,900	257,920
事務費	210,941	311,505	-100,564
会議費			
旅費交通費	3,420		3,420
通信運搬費	154,653	154,408	245
消耗品費	6,820	47,702	-40,882
雑費	6,448	3,960	2,488
図書研修費			
印刷製本費	39,600	105,435	-65,835
<b>一般管理費</b>	<b>336,480</b>	<b>321,787</b>	<b>14,693</b>
光熱水料費	14,120	14,057	63
賃借料	301,080	288,810	12,270
租税公課	21,280	18,920	2,360
支払事業費	10,982,333	4,361,009	6,621,324
管理費	176,191	317,452	-141,261
委託費	82,860	269,060	-186,200
事務費	76,627	13,281	63,346
会議費			
旅費交通費			
通信運搬費	6,643	7,088	-445
消耗品費	440	2,728	-2,288
雑費	244		244
図書研修費			
印刷製本費	69,300	3,465	65,835
<b>一般管理費</b>	<b>16,704</b>	<b>35,111</b>	<b>-18,407</b>
光熱水料費	691	746	-55
賃借料	14,893	32,085	-17,192
租税公課	1,120	2,280	-1,160
<b>経常費用計</b>	<b>14,525,765</b>	<b>7,873,653</b>	<b>6,652,112</b>
当期経常増減額	-1,293,952	33,867	-1,327,819
2. 経常外増減の部			
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額			
一般正味財産期首残高	9,857,313	9,857,313	
一般正味財産期末残高	9,857,313	9,857,313	
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>			
受取寄付金等	915,470	1,377,725	-462,255
内特定受取寄付金	9,235	426,349	-417,114
内一般受取寄付金	906,235	951,376	-45,141
特定資産等受取利息			
<b>一般正味財産への振替額</b>	<b>-8,575,465</b>	<b>-5,344,860</b>	<b>-3,230,605</b>
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>-7,835,378</b>	<b>-4,697,747</b>	<b>-3,137,631</b>
指定正味財産期首残高	144,328,440	149,026,187	-4,697,747
指定正味財産期末残高	136,493,062	144,328,440	-7,835,378
<b>II. 正味財産期末残高</b>	<b>146,350,375</b>	<b>154,185,753</b>	<b>-7,835,378</b>

# 正味財産増減計算書 (内訳表)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	共益弔慰会計	共益功労会計	法人会計	合計
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>					
<b>1. 経常増減の部</b>					
<b>(1) 経常収益</b>					
基本財産運用益				808	808
基本財産受取利息				808	808
特定資産運用益	94,213	191,922			286,135
受取利息振替額	94,213	191,922			286,135
事業収益					
受託料					
受取負担金			4,947,614		4,947,614
受取負担金等			4,947,614		4,947,614
受取寄付金	7,281,513			175,383	7,456,896
受取寄付金	740,087			175,383	915,470
受取寄付金振替額	6,541,426				6,541,426
雑収入			540,360		540,360
受取利息			540,360		540,360
雑収入					
<b>経常収益計</b>	<b>7,375,726</b>	<b>191,922</b>	<b>5,487,974</b>	<b>176,191</b>	<b>13,231,813</b>
<b>(2) 経常費用</b>					
事業費	7,375,726	1,485,874	5,487,974		14,349,574
委託費	2,598,820	110,500	110,500		2,819,820
事務費	195,613	7,664	7,664		210,941
会議費					
旅費交通費	3,420				3,420
通信運搬費	140,473	7,090	7,090		154,653
消耗品費	6,100	360	360		6,820
雑費	6,020	214	214		6,448
図書研修費					
印刷製本費	39,600				39,600
<b>一般管理費</b>	<b>301,060</b>	<b>17,710</b>	<b>17,710</b>		<b>336,480</b>
光熱水料費	12,620	750	750		14,120
賃借料	269,400	15,840	15,840		301,080
租税公課	19,040	1,120	1,120		21,280
<b>支払事業費</b>	<b>4,280,233</b>	<b>1,350,000</b>	<b>5,352,100</b>		<b>10,982,333</b>
管理費				176,191	176,191
委託費				82,860	82,860
事務費				76,627	76,627
会議費					
旅費交通費					
通信運搬費				6,643	6,643
消耗品費				440	440
雑費				244	244
図書研修費					
印刷製本費				69,300	69,300
<b>一般管理費</b>				<b>16,704</b>	<b>16,704</b>
光熱水料費				691	691
賃借料				14,893	14,893
租税公課				1,120	1,120
<b>経常費用計</b>	<b>7,375,726</b>	<b>1,485,874</b>	<b>5,487,974</b>	<b>176,191</b>	<b>14,525,765</b>
当期経常増減額		-1,293,952			-1,293,952
<b>2. 経常外増減の部</b>					
他会計振替額					
当期一般正味財産増減額					
一般正味財産期首残高				9,857,313	9,857,313
一般正味財産期末残高				9,857,313	9,857,313
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>					
受取寄付金等	740,087			175,383	915,470
内特定受取寄付金	9,235				9,235
内一般受取寄付金	730,852			175,383	906,235
特定資産等受取利息					
一般正味財産への振替額	-7,281,513	-1,293,952			-8,575,465
当期指定正味財産増減額	-6,541,426	-1,293,952			-7,835,378
指定正味財産期首残高	45,879,053	98,049,387		400,000	144,328,440
指定正味財産期末残高	39,337,627	96,755,435		400,000	136,493,062
<b>II. 正味財産期末残高</b>	<b>39,337,627</b>	<b>96,755,435</b>	<b>376,171,603</b>	<b>10,257,313</b>	<b>522,521,978</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 会計方針の変更

特になし

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	400,000	0	0	400,000
小計	400,000	0	0	400,000
特定資産				
基本積立資産	9,600,000	0	0	9,600,000
弔慰積立資産	98,015,520	191,922	1,452,007	96,755,435
公益積立資産	45,879,053	834,300	7,375,726	39,337,627
小計	175,039,176	1,026,222	8,827,733	145,693,062
合計	175,439,176	1,026,222	8,827,733	146,093,062

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	400,000	400,000		—
小計	400,000	400,000		—
特定資産				
基本積立資産	9,600,000	—	9,600,000	—
弔慰積立資産	96,755,435	96,755,435	—	—
公益積立資産	39,337,627	39,337,627	—	—
小計	145,693,062	136,093,062	9,600,000	—
合計	146,093,062	136,493,062	9,600,000	—

### 4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	6,542,234
公益事業の振替額	6,541,426
弔慰事業実施の振替額	0
基本財産利息の振替額	808
経常外収益への振替額	0
合計	6,542,234

## 5. 功労金給付備金の状況

会員団体の役員退任功労金の状況は次の通りである。

実績	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末
必要給付総額	850,815,900	832,987,500	871,641,500	836,297,500	829,172,400
給付備金	381,086,255	364,683,029	390,014,820	429,348,117	376,171,603
備金率 (%)	44.9	43.8	44.7	51.3	45.4

前年対比推移	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末
必要給付総額	293,800	▲ 17,828,400	38,654,000	▲ 35,344,000	▲ 7,125,100
給付備金	10,350,293	▲ 16,403,226	25,331,791	39,333,297	▲ 53,176,514

## 付属明細書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に注記していることから省略。

# 財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	R4. 3月末	R3. 3月末
(流動資産)	預金	普通預金	内部留保として管理されている預金	257,313	257,313
		別段預金			
		別段預金	功労金預り積立金の運転資金として	107,569,603	160,725,117
	未収金		功労金預かり積立金等の未収	1,602,000	1,623,000
<b>流動資産合計</b>				<b>109,428,916</b>	<b>162,605,430</b>
(固定資産)	基本財産	定期預金	基本財産として管理されている預金	400,000	400,000
特定資産	基本積立資産	定期預金	漁村振興事業に使用を限定された資産理事会で漁村振興事業に使用を限定された公益目的保有財産	9,600,000	9,600,000
	弔慰積立資産	別段預金	共益目的保有財産であり、弔慰金事業のために拠出された資産	2,755,435	3,049,387
		定期預金		94,000,000	95,000,000
	公益積立資産	別段預金	公益目的保有財産であり、環境改善健康促進事業等漁村振興活動へ寄付された資金	7,337,627	8,879,053
		定期預金		32,000,000	37,000,000
その他固定資産	功労積立金	定期預金	功労金預り積立金として管理	267,000,000	267,000,000
<b>固定資産合計</b>				<b>413,093,062</b>	<b>420,928,440</b>
<b>資産合計</b>				<b>522,521,978</b>	<b>583,533,870</b>
(流動負債)	給付備金	会員からの預り金	会員の積立金の預り管理	376,171,603	429,348,117
<b>流動負債合計</b>				<b>376,171,603</b>	<b>429,348,117</b>
<b>負債合計</b>				<b>376,171,603</b>	<b>429,348,117</b>
<b>正味財産</b>				<b>146,350,375</b>	<b>154,185,753</b>

普通預金・別段預金・定期預金各種預金は全て北海道信用漁業協同組合連合会への預入

## 【参考】預金明細表（令和3年度末）

令和4年3月31日現在

口座名	区分	3年度	2年度	増減
功労金口	定期預金			0
	別段預金	107,569,603	160,725,117	▲ 53,155,514
	計	107,569,603	160,725,117	▲ 53,155,514
内部留保資産 (基本一般)	別段預金	6,262	6,262	0
	普通預金	251,051	251,051	0
	計	257,313	257,313	0
流動資産計	定期預金			
	別段預金	107,575,865	160,731,379	▲ 53,155,514
	普通預金	251,051	251,051	0
	計	107,826,916	160,982,430	▲ 53,155,514
基本財産	定期預金	400,000	400,000	0
	普通預金			0
	計	400,000	400,000	0
基本積立資産	定期預金	9,600,000	9,600,000	0
	普通預金			0
	計	9,600,000	9,600,000	0
弔慰積立資産 (弔慰拠出資産)	定期預金	94,000,000	95,000,000	▲ 1,000,000
	別段預金	2,755,435	3,049,387	▲ 293,952
	計	96,755,435	98,049,387	▲ 1,293,952
公益積立資産 (環境口)	定期預金	32,000,000	37,000,000	▲ 5,000,000
	別段預金	7,337,627	8,879,053	▲ 1,541,426
	計	39,337,627	45,879,053	▲ 6,541,426
その他固定資産 一般積立資産	定期預金	267,000,000	267,000,000	0
	別段預金			0
	計	267,000,000	267,000,000	0
固定資産計	定期預金	403,000,000	409,000,000	▲ 6,000,000
	別段預金	10,093,062	11,928,440	▲ 1,835,378
	計	413,093,062	420,928,440	▲ 7,835,378

※基本財産、積立資産は合計して定期に預けている。

基本財産	定期預金	400,000
基本積立資産	定期預金	9,600,000
	計	10,000,000

# 監事報告書

令和4年5月11日

公益財団法人 北海道漁村振興協会

理事長 川崎 一好 殿

監事 工藤 幸

監事 須崎 勝

監事 宮部 一



私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及び内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及び付属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び損益計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算関係書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算関係書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上



## 9. 事業明細書

### 9-(1) 公益目的事業寄付金（募金）の受入状況

令和4年3月31日現在

(単位:円)

地区	一般(個人)		系統団体		漁協青年部		漁協女性部		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
小樽	0	0							1	9,235
檜山	0	0							0	0
函館	0	0							0	0
室蘭	0	0							0	0
日高	0	0							0	0
釧路	0	0					1	20,000	1	20,000
根室	0	0							0	0
北見	1	50,000							1	50,000
稚内	0	0	1	5,297					1	5,297
留萌	0	0							0	0
札幌	12	830,938	0	0					12	830,938
計	13	880,938	2	14,532	0	0	1	20,000	16	915,470

(注) 特定寄付金

9,235  
植樹活動限定

法人会計充当分		(一般寄付金の50%未満)	175,383
---------	--	---------------	---------

正味財産振替			740,087
--------	--	--	---------

9-(2) 公益目的(公募) 事業実績報告

令和3年度 公益目的(漁村振興活動公募) 事業の実績について

令和4年3月31日

公益財団法人 北海道漁村振興協会

(金額単位:円)

対象事業名	対象項目	申請内容 下限・上限・申請単価等	当初計画		3年度		2年度		前年対比		備考 平成30年度増減推移事由		
			件数	金額	件数	給付実績	件数	給付実績	件数	金額			
(1) 環境改善	① 環境保全	① 海浜の清掃	参加者1名につき 1事業1万円以上 20万円以内		16	400,749	8	234,744	8	166,005			
		② 海岸・河畔周辺への植樹	参加者1名につき 300円		1	18,600	2	28,329	▲1	▲9,729			
		② 海岸・河畔周辺への植樹	苗木代1本500円以内		2	97,608	1	77,924	1	19,684	環境本部とのタイアップを継続中		
	(2) 調査研究	① 水質調査	広域の水質調査	河川等の水質分析料の50%、1検体 7,500円以内 50万円を限度		2	234,000	1	198,000	1	36,000		
			② 水質調査	1団体での水質調査	河川等の水質分析料の50%、1検体 7,500円以内 6万円を限度		12	456,000	6	222,000	6	234,000	
			③ 海水水質調査	1団体での水質調査	河川等の水質分析料の50%、1検体 7,500円以内 6万円を限度		1	396,000	0	0	1	396,000	
	小計				34	1,602,957	18	760,997	16	841,960			
(2) 漁村振興	学校授業や住民公開講座などでの料理教室、料理コンテスト、食育・魚食普及等	外部講師料	1事業 2万円以上 10万円以内		7	231,822	6	176,239	1	55,583			
			10万円以内		0	0	0	0	0	0			
			10万円以内		24	1,795,344	17	1,408,926	7	386,418			
(3) その他の漁村振興	学校給食等への食料提供経費	小計	1事業 2万円以上 10万円以内		31	2,027,166	23	1,585,165	8	442,001			
			2,500,000		1	89,500	1	62,540	0	26,960			
			2,000,000		0	0	1	177,336	▲1	▲177,336			
(3) その他の漁村振興	都市部での漁村・漁業授業や料理教室、料理コンテスト	実施者の旅費	1事業 20万円以内(当財団の旅費規定による)		6	560,610	1	51,271	5	509,339			
			1事業 10万円以内		7	650,110	3	291,147	4	358,963			
			小計			72	4,280,233	44	2,637,309	28	1,642,924		
	合計												

9 - (3) 共益目的（役職員弔慰育英金）事業1～給付明細書

令和4年3月31日現在

(単位:円)

地区	漁協	件数	給付月日	弔慰金	育英資金	合計
胆振	苫小牧	1	R3.4.20	450,000		450,000
渡島	鹿部	1	R3.7.28	450,000		450,000
渡島	鹿部	1	R3.10.27	450,000		450,000
合計		3		1,350,000	0	1,350,000

9 - (4) 共益目的（役員退任功労金）事業2～掛金明細書

令和4年3月31日現在

(単位:円)

地区	令和3年度		令和2年度		年間掛金	備考
	団体数	役員数	団体数	役員数	入金実績	
小樽	8	72	8	74	7,371,000	
檜山	1	19	1	19	1,782,000	
函館	14	172	14	174	16,792,500	
室蘭	6	70	6	69	6,753,000	加工協同組合を含む
日高	3	50	3	50	4,804,500	
釧路	11	105	11	104	10,302,000	釧路機船漁協を含む
根室	8	96	8	96	9,333,000	
北見	10	114	10	115	11,232,000	
稚内	8	87	8	88	8,526,000	
留萌	4	41	4	41	4,014,000	
小計	73	826	73	830	80,910,000	
団体	73		73		12,525,000	功労負担金(団体会費)
合計					93,435,000	

## 9-(4) 共益目的(役員退任功労金)事業2～給付明細書

R4.3.31 現在

### 第1回:給付明細(R3.4.28)

地区	会員名	給付者数	掛金払戻額	功労金額	給付金額
小樽	寿都町	8	5,232,000	66,800	5,298,800
函館	砂原	1	330,000	0	330,000
函館	上磯郡	1	157,500	0	157,500
釧勝	白糠	2	555,000	0	555,000
釧勝	昆布森	4	5,160,000	76,100	5,236,100
根室	標津	2	2,751,000	177,700	2,928,700
根室	歯舞	4	5,700,000	97,300	5,797,300
根室	別海	1	2,437,500	66,000	2,503,500
根室	野付	7	8,713,500	444,600	9,158,100
北見	網走	2	3,255,000	73,400	3,328,400
北見	沙留	4	7,279,500	490,800	7,770,300
北見	西網走	2	2,445,000	33,600	2,478,600
北見	湧別	3	5,484,000	318,400	5,802,400
北見	紋別	1	277,500	0	277,500
稚内	船泊	3	3,247,500	50,300	3,297,800
<b>合計</b>	<b>17</b>	<b>52</b>	<b>61,035,000</b>	<b>2,127,400</b>	<b>63,162,400</b>

### 第2回:給付明細(R3.7.28)

地区	会員名	給付者数	掛金払戻額	功労金額	給付金額
小樽	東しゃこたん	4	2,730,000	23,800	2,753,800
小樽	島牧	2	2,167,500	27,800	2,195,300
函館	銭亀沢	2	2,160,000	27,600	2,187,600
函館	えさん	3	7,447,200	239,900	7,687,100
函館	南かやべ	5	14,793,000	969,400	15,762,400
函館	八雲町	3	4,572,000	136,000	4,708,000
函館	長万部	3	2,452,500	23,800	2,476,300
室蘭	いぶり噴火湾	3	2,985,000	42,300	3,027,300
日高	日高中央	3	3,172,500	49,400	3,221,900
日高	えりも	8	11,470,500	315,600	11,786,100
釧勝	大津	1	2,437,500	66,000	2,503,500
北見	ウトロ	1	2,437,500	66,000	2,503,500
<b>総計</b>	<b>13</b>	<b>43</b>	<b>67,844,900</b>	<b>2,248,000</b>	<b>70,092,900</b>

**第3回：給付明細(R3.10.28)**

地区	会員名	給付者数	掛金払戻額	功労金額	給付金額
函館	鹿部	1	915,000	9,300	924,300
室蘭	胆振水産加工協	1	5,915,500	841,000	6,756,500
釧勝	大樹	2	4,380,000	106,600	4,486,600
<b>合計</b>		<b>3</b>	<b>11,210,500</b>	<b>956,900</b>	<b>12,167,400</b>

**第4回：給付明細(R4.1.28)**

地区	会員名	給付者数	掛金払戻額	功労金額	給付金額
函館	森	1	217,500	0	217,500
留萌	北るもい	1	1,335,000	19,800	1,354,800
<b>合計</b>		<b>2</b>	<b>1,552,500</b>	<b>19,800</b>	<b>1,572,300</b>

回数	団体数	給付者数	掛金払戻額	功労金額	給付金額
第1回	17	52	61,035,000	2,127,400	63,162,400
第2回	13	43	67,844,900	2,248,000	70,092,900
第3回	3	4	11,210,500	956,900	12,167,400
第4回	2	2	1,552,500	19,800	1,572,300
<b>総計</b>	<b>35</b>	<b>101</b>	<b>141,642,900</b>	<b>5,352,100</b>	<b>146,995,000</b>